

評価細目の第三者評価結果 【障害者・児施設版】

A-1 利用者の尊重

A-1 利用者の尊重

			第三者評価結果
1- (1)利用者の尊重			
1	A-1-(1)-①	コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている。	a
<コメント> 意思伝達が困難な利用者には表情や仕草から意向を汲み取り支援している。利用者が選択できるコミュニケーションの方法を工夫し、絵カードを居室に掲示して一日の流れなどを説明している。			
2	A-1-(1)-②	利用者の主体的な活動を尊重している。	a
<コメント> 利用者主体の自治会活動があり役員が決められ、事業計画を立案し隣組長・副隣組長は週番制になっており、朝の起床の声がけを行っている。また、アビリンピックやしょうがい者レクリエーション大会への参加、花見・旅行・カルチャー教室などの本人活動・日中活動支援で利用者の主体的活動を尊重している。			
3	A-1-(1)-③	利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている。	a
<コメント> 生活支援実施書・個別支援計画書を念頭に置き、本人のニーズ・支援目標を見極めながら関わりをしている。支援計画書は活動班ごとにファイルし周知している。また、朝礼や終礼の申し送りで情報を共有している。			
4	A-1-(1)-④	利用者のエンパワメントの理念にもとづくプログラムがある。	a
<コメント> 利用者一人ひとりのニーズや意向に沿い、地域移行支援で昨年はグループホームへの移行が見られている。利用者のエンパワメント研修として職員による演劇を鑑賞してもらい思いを聞き取り、利用者の意思決定支援に繋げる取り組みをしている。			

A-2 日常生活支援

			第三者評価結果
2- (1) 食事			
5	A-2-(1)-①	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	a
<コメント> 管理栄養士が配置になり栄養ケア計画を作成し、栄養状態を管理している。糖尿や腎臓病等の食事管理もしており、常に体調管理に気を付け職員と連携している。朝食やとりおき食の提供にも応えている。			
6	A-2-(1)-②	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	a
<コメント> 給食委員会で嗜好調査を実施しており、なるべく利用者の希望に添うよう努めている。食材は米沢地方卸売市場買受人になっており直接仕入れて献立に活かし、利用者の食事に対する評価が大変良くおいしいと喜ばれている。また誕生会やお楽しみメニューなどの日を設け創意工夫が見られる。			
7	A-2-(1)-③	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。	a
<コメント> 食堂は原則時間を決めて開けている。ダイルームにはお茶を用意しており水分が取れるよう配慮している。また自動販売機が設置しており、それぞれの居室でお菓子や飲み物は自由に摂ってよい事になっている。			

評価細目の第三者評価結果 【障害者・児施設版】

2- (2) 入浴			
8	A- 2- (2)- ①	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	a
<コメント> 利用者一人ひとりのアセスメント情報にしたがい、入浴支援マニュアルで手順等を確認し支援している。介助で気づいたことは入浴申し送り事項で職員は共有している。			
9	A- 2- (2)- ②	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	a
<コメント> 入浴は週3回のペースで行っているが、汗をかいたり失禁などの場合は都度シャワー浴や清拭等に対応している。大浴場なので数人で一緒に入浴し、介助は同性で行うようにしている。足の弱ってきた利用者が増えており、湯船に手すりはあるものの段差には慎重に誘導している。			
10	A- 2- (2)- ③	浴室・脱衣場等の環境は適切である。	a
<コメント> 脱衣所には暖房設備があり、浴室共広く出入りはしやすい。入口のドアの開閉には留意し、のれんなども使いプライバシーに配慮している。健康上の理由で自力での入浴が難しい場合は、法人内の他施設のリフト浴で対応した利用者もいて協力関係ができています。			
2- (3) 排泄			
11	A- 2- (3)- ①	排泄介助は快適に行われている。	a
<コメント> 排泄介助は、「排泄介助のマニュアルや利用者の健康観察記録表」に基づき、注意事項を遵守し、安全対策やプライバシーの保護を図りながら行っている。また結果については、記録表に記載して支援計画や健康管理に反映している。			
12	A- 2- (3)- ②	トイレは清潔で快適である。	a
<コメント> トイレは、幅広く身体状況に応じた補助具も取り付けており、プライバシーに配慮されている。衛生面ではシルバー人材センターへ依頼し清掃を行い、また薬品等を使用した防臭対策をしている。設備点検担当者は、日常点検を実施し補修や改善に努めている。			
2- (4) 衣服			
13	A- 2- (4)- ①	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	a
<コメント> 利用者の着衣は、本人の意思に任せている。定期的な訪問販売に合わせ、希望やサイズを聞き取り注文表で業者へ送り、販売当日は色柄等も多く揃えられ選んで購入できるように配慮している。外出での購入希望者には職員が同行して支援をしている。			
14	A- 2- (4)- ②	衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	a
<コメント> 衣服の着替えや介助は、本人の意思を尊重して対応をしている。破れ等が生じた場合はおりもの班で修繕を行っている。修繕で補えない場合は、本人や家族等に連絡し同意を得たうえで処分をしている。			
2- (5) 理容・美容			
15	A- 2- (5)- ①	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	a
<コメント> 利用者の理美容は、整髪・化粧等の身だしなみや好みは本人の意思を尊重している。散髪は毎月市内の理容店から来訪し利用者が自由に利用している。また外部の理美容を利用する方もいることから、希望に合わせた支援をしている。			
16	A- 2- (5)- ②	理髪店や美容院の利用について配慮している。	a
<コメント> 外部理美容の開業状況を確認し事前情報提供を行い、利用者の意思や希望によって送迎や同行の対応をしている。			

評価細目の第三者評価結果 【障害者・児施設版】

2- (6) 睡眠			
17	A- 2- (6)- ①	安眠できるように配慮している。	a
<コメント> 利用者の安眠は、睡眠マニュアルに基づいた対応でプライバシーに配慮してカーテンを設置し安心して休めるようにしている。眠れない方には、同室の利用者に迷惑をかけないよう空き部屋を提供している。また不穏な方には、寄り添い話を聞くなどの支援をしている。			
2- (7) 健康管理			
18	A- 2- (7)- ①	日常の健康管理は適切である。	a
<コメント> 利用者の健康管理は年間事業計画に各種検診を組み入れて実施している。特に感染症やノロウィルス対策は、予防接種や健康管理マニュアルに基づき実技を含めた対応訓練を行っている。日常の運動の他に、外来講師によるカルチャー教室の体操も開催している。			
19	A- 2- (7)- ②	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	a
<コメント> 利用者の健康管理は、日頃から法人内の診療所や市内の病院・医院で受診対応をしている。健康管理マニュアルや個人の持ち出しファイルを用意しており、緊急時の対応や搬送先でのスムーズな診療ができるよう病院等への協力と連携を図っている。			
20	A- 2- (7)- ③	内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	a
<コメント> 利用者の服薬管理は、医師の処方箋に基づいて目的・性質・効果・副作用等の注意事項を守り、一人ひとりの誤薬防止に努め、薬の服用確認まで行っている。また、薬の保管・服用忘れ・重複服用等の対応マニュアルが整備されている。			
2- (8) 余暇・レクリエーション			
21	A- 2- (8)- ①	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	a
<コメント> 自治会活動として季節ごと行事への参加や、有償ボランティアによる書道・お茶・お花・リズム体操などのカルチャー型教室があり、希望に応じて活動している。地域のイベント情報や他施設の行事は園内への掲示や口頭で伝達し、送迎支援を行い楽しみなものに繋げている。			
2- (9) 外出、外泊			
22	A- 2- (9)- ①	外出は利用者の希望に応じて行われている。	a
<コメント> 本人が外出申請書を提出し許可を受け、外出時は療育手帳や緊急連絡先を携帯するなどのルールを設けている。自立の利用者はウィークデーに市民バスを利用しショッピングセンターやカラオケに出かけ、また地域ボランティアの協力で花火や盆踊り大会に出かけている。			
23	A- 2- (9)- ②	外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている。	a
<コメント> 外泊は利用者と家族等で話し合い、外泊申請書を提出し調整は担当職員が行っている。強制することはないが、施設から春・盆・正月に家族等へ帰省の案内が出され、利用者の半数以上の方が帰省している。			
2- (10) 所持金・預かり金の管理等			
24	A- 2- (10)- ①	預かり金について、適切な管理体制が作られている。	a
<コメント> 預かり金取扱規程に基づき重要事項説明書で説明を行い、希望利用者には管理委任状をもらい施設で管理している。金銭管理は自己管理・支援員全管理・鍵支援員・本人金庫など利用者の能力に応じた対応を行っている。			
25	A- 2- (10)- ②	新聞・雑誌の購買やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	a
<コメント> テレビ・ラジオ・雑誌は自己所有で、新聞は自治会で毎月購入し購読している。2人部屋にはそれぞれのテレビが置かれ、特にルールはないが消灯後や就寝中には他の利用者に迷惑にならないように配慮している。			
26	A- 2- (10)- ③	嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。	c
<コメント> 酒については週に一度地元の商店が配達し、希望者には現金販売を行いアルコール台帳を作成している。喫煙は指定された場所のみとなっている。たばこが健康に及ぼす被害について利用者と職員も共に勉強会を行うなど、今後の取り組みに期待したい。			